

組合ニュース 山梨大学教職員組合

Tel (内線): 8097 直通 (Fax): 254-2667

E-Mail: kumiai@nashidai-union.org

学長候補適任者の推薦公示始まる！！

学長候補適任者の推薦公示が10月1日から始まりました。10月10日には、私たちが大学のリーダーシップを任せる学長候補適任者が発表される予定です。そして、その1週間後の10/17には、いよいよ不在者投票が始まります。

知っていますか？ 山梨大学が求める望ましい学長像

では、私たちは学長候補適任者の中から、どのような人を選ばいいのでしょうか？

「国立大学法人山梨大学学長候補者選考基準」では、望ましい学長像として、以下の5項目に関する意欲、資質・能力を有することを求めています。

1. 国立大学法人山梨大学における教育研究・経営の最高責任者として大学を運営する優れたリーダーシップを発揮すること
2. 本学の個性と特色を発揮するための明確なビジョンをもち、その実現により本学の存在感を高めること
3. グローバル化社会で活躍できる有為な人材を育成するとともに、世界に発信できる高度な研究を推進すること
4. 教育研究を通じて、さまざまなニーズに応えつつ社会貢献を推進すること
5. 構成員の意欲と創意を引き出し、本学の人的資源を最大限に生かすこと

私たちが学長候補適任者に期待することは？

さて、上記の5項目を見ながら、私たちは、特にどんなことを学長候補適任者に期待しますか？

この間の学校教育法および国立大学法人法の一部改正では、大学運営における学長のリーダーシップの確立等のガバナンス改革の促進がうたわれ、学長の権限と責任が強化されました。一方で、従来の教授会は、学長の決定の際に意見を述べる機関へと位置づけられています。

私たち組合では、学長がリーダーシップを発揮していくことに異論はありません。しかし、学長の権限と責任が大きいため、私たち構成員と共に大学のことを一緒に考え、私たちの声を大切にしながらリーダーシップを発揮してくれる学長を望んでいます。

学長候補適任者による所信表明は、「現状認識」「学長任期中の構想」「構想実現のための具体的方策」の3点について示されます。私たちは、その所信表明を見ながら、どの学長適任候補者が次期学長としてふさわしいかを判断・選択することになります。

組合では、学長候補適任者の推薦書・所信表明等の情報も随時、お伝えしながら、皆さんと一緒に私たちの大学の未来を共に創造できる人を選んでいきたいと考えています。

私たちが投票できるチャンスは1回だけです！

大学の未来を決めるのは、私たちの一人ひとりの投票です！